

木津川市地域公共交通総合連携協議会 会議結果要旨

会議名	第 71 回木津川市地域公共交通総合連携協議会		
日 時	令和 7 年 3 月 28 日（金） 午前 10 時 00 分～午前 11 時 10 分	場 所	木津川市役所 第 2 北別館
出席者 （出席者…■ 欠席者…□）	委 員	【学識経験者】 ■大庭 哲治委員（副会長） ■井上 学委員 【市民代表】 ■園田 仁志委員 □出石 順大委員 ■桑原 久和委員 ■岡野 陽平委員 ■上月 俊行委員 ■木村 剛委員 □福井 康裕委員 ■辰巳 潤委員 ■中森 啓之委員 【事業者】 ■吉田 敦亘委員 □森口 真貴委員 ■大西 秀樹委員 ※代理：眞子 孝幸（奈良交通株式会社 乗合事業部 課長） ■津田 秀夫委員 ■足立 高広委員 ■大江 正泰委員 □加藤 隆委員 ■梅田 幹夫委員 ■渡邊 英一委員 【行政機関】 ■中野 幸太委員 ※代理：貴嶋 聡（国土交通省近畿運輸局京都運輸支局 運輸企画専門官） ■今城 由貴委員 □松永 弘道委員 □安藤 浩道委員 ■村上 隆夫委員 □谷口 雄一会長 □稲垣 勝彦委員 ■久保田 明委員 ■山本 昌宏委員	
		その他	【オブザーバー】 ■大塚 保洋（国土交通省近畿運輸局 交通政策部交通企画課 課長）
	事務局	茅早事務局長、西村事務局次長、楠見主任、井村主任	
傍聴者	0 人		
議 題	1. 開会 2. 議事 (1) 報告事項 ①令和 7 年度木津川市コミュニティバスのダイヤ改正について【資料 1】 ②令和 7 年度加茂線及び木津城山台線の路線バス運行について【資料 2】 ③けいはんな乗り物フェアについて【資料 3】		

	<p>(2) 協議事項</p> <p>①令和6年度補正予算第2号について【資料4】</p> <p>②令和7年度予算（案）について【資料5】</p> <p>③木津川市地域公共交通計画に定める施策の状況について【資料6】</p> <p>(3) その他</p> <p>①次回協議会の日程について</p> <p>②その他</p> <p>3. 閉会</p>
会議結果要旨	<p>1. 開会</p> <p>事務局より開会の宣言があった。</p> <p>2. 議事</p> <p>議長から運営内規に基づき、会議録の署名委員として木村委員を指名した。</p> <p>(1) 報告事項</p> <p>①令和7年度木津川市コミュニティバスのダイヤ改正について【資料1】</p> <p>資料1に基づき、事務局から報告があり、確認した。</p> <p>②令和7年度加茂線及び木津城山台線の路線バス運行について【資料2】</p> <p>資料2に基づき、事務局から報告があり、確認した。</p> <p>③けいはんな乗り物フェアについて【資料3】</p> <p>資料3に基づき、事務局から報告があり、確認した。</p> <p>(2) 協議事項</p> <p>①令和6年度補正予算第2号について【資料4】</p> <p>資料4に基づき、事務局から提案があり、原案の通り承認した。</p> <p>②令和7年度予算（案）について【資料5】</p> <p>資料5に基づき、事務局から提案があり、原案の通り承認した。</p> <p>③木津川市地域公共交通計画に定める施策の状況について【資料6】</p> <p>資料6に基づき、事務局から提案があり、原案の通り承認した。</p> <p>(3) その他</p> <p>①次回協議会の日程について</p> <p>後日通知することとした。</p> <p>3. 閉会</p>
<p>会議経過要旨</p> <p>◎議長</p> <p>○委員</p> <p>→事務局</p>	<p>1. 開会</p> <p>会議結果要旨のとおり。</p> <p>2. 議事</p> <p>(1) 報告事項</p>

①令和7年度木津川市コミュニティバスのダイヤ改正について

【配布資料】資料1

【主な意見・質疑等】

◎かもバスについて、火曜、木曜の下校については法花寺野線の利用を想定してとのことだが、事前周知はなされているか。

→教育委員会に対して連絡・周知をし、新たに運行する法花寺野線を利用してもらうようお願いしている。

②令和7年度加茂線及び木津城山台線の路線バス運行について

【配布資料】資料2

【主な意見・質疑等】

意見・質疑なし

③けいはんな乗り物フェアについて

【配布資料】資料3

【主な意見・質疑等】

意見・質疑なし

(2)協議事項

①令和6年度補正予算第2号について

【配布資料】資料4-1、4-2

【主な意見・質疑等】

意見・質疑なし

②令和7年度予算（案）について

【配布資料】資料5-1、5-2

【主な意見・質疑等】

○バス停の修繕についてはどういったことを行う予定か。

→加茂地域内のバス停で劣化が激しい停留所の改修を予定している。

○夏期に高齢者が立ってバスを待つことが長くなるので、できればポイントポイントに椅子を設置するようなことがこの修繕の中で可能なのか。すぐには難しいかもしれないが、検討いただきたい。

→日ごろからそういった声は頂いているところである。一方、道路上に設置するものなので、道路管理者との協議も必要であり、すぐには難しいかもしれないが検討したい。

◎修繕の対象はバス停標柱か、上屋か。

→バス停標柱や時刻表盤面が対象。経年劣化で傷んでいる箇所があるため、対応予定である。

○新規事業の業務委託の内容について、もう少し詳しく教えていただきたい。
→きのつバスの利用状況をもう少し詳しく調査したいと考えている。利用者数については、一定回復はしているもののコロナ禍前水準に戻っていないという状況にあり、現状でどういう方がどの区間を使っているのかというところを、IC カードデータを用いて分析し、ダイヤの改善余地があるのかないのかを検討していきたい。

○IC データの分析結果については教えていただくことは可能か。
→協議会でも報告し、協議をお願いすることになるものと考えている。

◎本業務委託については、利用状況を把握して、今後の運行につなげていくという趣旨かと思う。

○業務委託については、奈良交通にシステムに入れるのか、それとも、出てくるデータの拾い方を変えて分析につなげるものなのか。また、バス停修繕については予算ありきで動いていると感じたが、修繕計画に基づいているのか。
→奈良交通から出てくる IC カードデータについては、例えば A というお客さんがどこで何時に乗って、どこで何時降りているのかというもの。この分析等を委託することを想定している。

資料 5－2 の P.7 に「12 委託料」とあるが、この 8,667 千円のうち、500 千円程度が業務委託料となる。修繕については、鉄道ダイヤ改正のタイミングで張り替え等を行っているが、長年ダイヤ改正がないところは劣化しているところもあり、そこを中心に対応する予定である。

◎修繕計画というのはなかなか立てにくいところもあるかと思う。継続事業、新規事業について、ぜひ、今後の市の公共交通の改善につながるよう検討をお願いしたい。それでは、予算案についてお認めするというところでよろしいでしょうか。

◎賛成多数ということでご承認をいただいた。

③木津川市地域公共交通計画に定める施策の状況について
【配布資料】資料 6
【主な意見・質疑等】

○「MaaS 導入の検討」について、具体的な内容を教えていただきたい。
→全国的な MaaS の取組状況について事務局としてみているところである。MaaS については、どちらかというと日常利用というよりは観光等での利用時に時刻表検索・料金決済も一体的に使えるものとしてデジタルやアプリで利便性を高めるというものである。

◎昨今いろいろなアプリも普及しているところであり、そのあたりについて市でいろいろと研究頂いて、導入する・しないを含めて検討をいただきたい。

→城山台地区における自動運転バスの実証運行について、高齢者が利用しやすいものなのか。なにか危険なことなどはないのか。私も乗ったことがないので教えていただきたい。

→自動運転の安全性について、試乗した事例については、すべて着座にて利用するものであった。ブレーキ挙動等も回数を重ねることで円滑になり、安全については配慮の上で運行されていると感じた。

◎実証運行に際にはぜひ一度ご利用いただきたい。私も試乗したことがあるが非常に乗りやすかったという印象がある。他の自治体では本格運行をスタートしているところもあり、そういったものも参考にしながら、城山台でのサービス展開について検討

を進めていただきたい。

○1-3の4つめにある「高齢者の自立した日常生活を支える移動手段確保の検討」について、方針に記載していただくことは問題ないが、高齢者の健康増進を促すことを目的として移動手段の確保に向け取り組んでいる。また、公共交通との棲み分けについても、線を引くというよりは、公共交通との連携という主旨でやっている。

→目的と手段の入れ違いという指摘も含めて、担当課と調整させていただきたい。

◎「運転免許返納者等に対する移動支援」についてはとてもよいと思う。市独自の取組なのか、警察との連携なのか教えていただきたいし、もうちょっとキャッチアップして大々的に取り上げていただきたい。

→総務課が担当しているが、どこまで警察と連携しているかについては確認が必要なので、確認のうえ、改めて報告させていただく。

○「3-2 利用機会の提供」で、乗り方教室や買い物ツアーを検討するということだが、買い物ツアーについては実際に高齢者団体と連携して買い物に行っていただくものかと思う。乗り方教室は学校の校庭等にバスを持ち込んでやるものだが、実際の利用につながっているかという観点から、例えば、夏休みの宿題などで、利用計画を立てて、実際に利用してもらっての感想を書いてもらうなどの方策について検討いただきたい。

→いただいた意見を参考にしたい。

◎①取組の期間についてはR6-R7という施策もあるが、これについては、いったんR7で終わったら評価をするのか。

②「2-2 運転免許返納者の移動支援」で、最近ではマイナンバーと連携できるようになったようだが、これは免許返納カードとも連携できるのか。

③バス停ネーミングライツ以外にも、最近では、ふるさと納税やクラウドファンディングなどいろいろな資金獲得方法がある。たとえば、ふるさと納税で公共交通に関する返礼品を設けるなどについても検討いただきたい。

→①ひとまずR6年度、R7年度での実施が明確になっているものは時期を明示している。R8年度以降何もしないということではない。

②マイナンバーと免許証との連携について、現状で把握できていないため、調べたうえで次回報告する。

③木津川市の庁内関係部署との調整、先行事例調査などを行うなど、検討を図りたい。

○次回以降でよいので、高齢者向けの移動実証サービスの利用状況や免許の返納状況など、できる限り数字で見える化をお願いしたい。買い物ツアーについては調整が大変かと思うが、病院施設等でお声掛けをした方が効率が良いかもしれない。できそうであれば、ぜひお願いしたい。

→数字については、可能な限りお示しするようにしていきたい。買い物ツアーについてはこれから関係課との調整を行うので、ご意見を参考にしたい。

◎今日は近鉄さんが欠席だが、ロゲイニングの取組が増えてきている。もしおられたら聞きたかったが、その取組はまさに、地域の再発見にもつながるものなので、ぜひ参考にさせていただきたい。

○木津川市が観光でアピールすることは重要なことである。将来を考えて観光との連携についてはぜひご検討いただきたい。

◎観光の視点からも公共交通の利用促進を図っていただきたい。

	<p>○業務委託については、次回でよいので、どういう仕様でどういう事業者が行うのか、どういった契約なのか等について教えていただきたい。</p> <p>→次回以降の協議会で報告させていただく。</p> <p>◎それでは様々なご意見をいただいたので、事務局においてはご意見を参考にしながら施策を進めていただけるようお願いする。</p> <p>(3) その他</p> <p>①次回協議会の日程について</p> <p>次回協議会は6月を予定している。詳細の日時については後日通知することとした。</p> <p>3. 閉 会</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
--	---